

「保守・保全と設備管理」 業務を支えるソリューション紹介

平素は格別なるご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

設備保全活動は、設備トラブルを削減するだけでなく、設備稼働率向上により利益を生み出す生産活動の基盤であり、経営に直結する重要な業務として見直されています。

本セミナーでは、最新のTPM(*)の動向や富士通が提供する設備保全関連ソリューションをご紹介します。

万障お繰り合わせの上、是非ともご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

* TPM : Total Productive Maintenance 製造業企業の生産性向上のためのマネジメント手法。

開催日時	2018年 3月 16日 (金) 14 : 00 ~ 16 : 45 (13 : 15開場)	受講料	無 料
開催場所	富士通 東海支社 31階 セミナールーム3 〒450-6631 名古屋市中村区名駅1丁目1番3号 JRゲートタワー		
定員	40名	対象	保全部門、生産管理部門、施設管理部門 情報システム部門 上記の責任者様、およびご担当者様

デモ展示	13:15~14:00 (45分)	デモ展示をご自由にご覧頂けます
基調講演	14:00~15:00 (60分)	株式会社日本能率協会 コンサルティング 様

「最新TPMによる計画保全の進め方」

1971年に誕生し現在主流の保全管理手法であるTPMは、自動車産業向け国際的品質マネジメント規格IATF16949にも追加されました。安定生産と効率化を図る最新のTPM、IoT時代の設備保全のあり方、今後の必要人材について解説致します。

休憩・展示会	15:00~15:30 (30分)	デモ展示をご自由にご覧頂けます
講演	15:30~16:20 (50分)	富士通株式会社

保全情報の活用による生産性を向上を狙いとし、紙による設備情報の管理からIoT化に向けた取り組みについて、設備保全管理と設備点検の両システムの活用事例から現在の課題とその解決策をご紹介します。

個別質疑 デモ展示	16:20~16:45 (25分)
--------------	-------------------

デモ展示	セミナー開始前・終了後と休憩時間にご覧いただけます。
------	----------------------------

基調講演 講師紹介

株式会社日本能率協会コンサルティング

取締役 TPMコンサルティングカンパニー長 和泉 高雄 氏

1984年日本能率協会入職、その後日本プラントメンテナンス協会、JIPMソリューションを経て、2013年より現職。

TPMコンサルティング企業は100社を超え、国内・海外のTPM普及に貢献。
公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 TPM優秀賞審査員、自主保全企画委員、設備管理全国大会企画委員、MFCA（マテリアルフローコスト会計）統括診断員、早稲田大学理工学術院 非常勤講師



お申込み

セミナー参加希望の方は、Webよりお申し込み下さい。

尚、誠に勝手ながら満席になり次第申し込みを締め切らせていただきますので、ぜひお早めにお申し込み下さい。

※同業他社、個人の方のお申込みはお断りする場合がございますのでご了承ください。

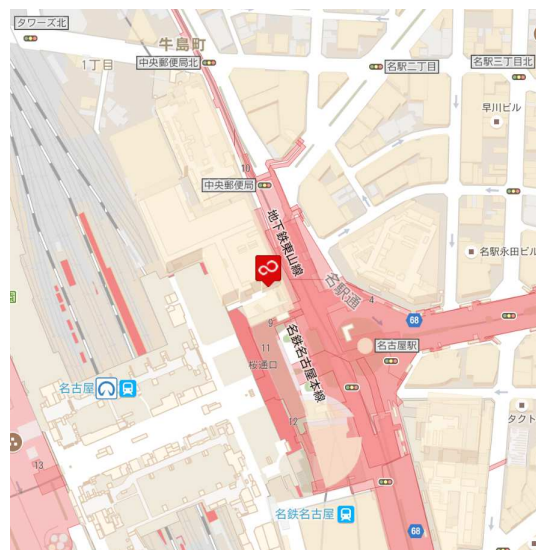
<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/6623>

会場のご案内

富士通 東海支社 31階 セミナールーム3

名古屋市中村区名駅1丁目1番3号 JRゲートタワー

- | | | |
|---------------|----|----|
| ◆ JR線「名古屋駅」 | 直結 | |
| ◆ 市営地下鉄「名古屋駅」 | 直結 | |
| ◆ 名鉄線「名鉄名古屋駅」 | 徒歩 | 4分 |
| ◆ 近鉄線「近鉄名古屋駅」 | 徒歩 | 5分 |



お問い合わせ

富士通株式会社
ソリューションビジネスセンター 関井、中村、梅村
TEL : 03-6252-2276
mail : contact-enterprise@cs.jp.fujitsu.com

[担当営業]